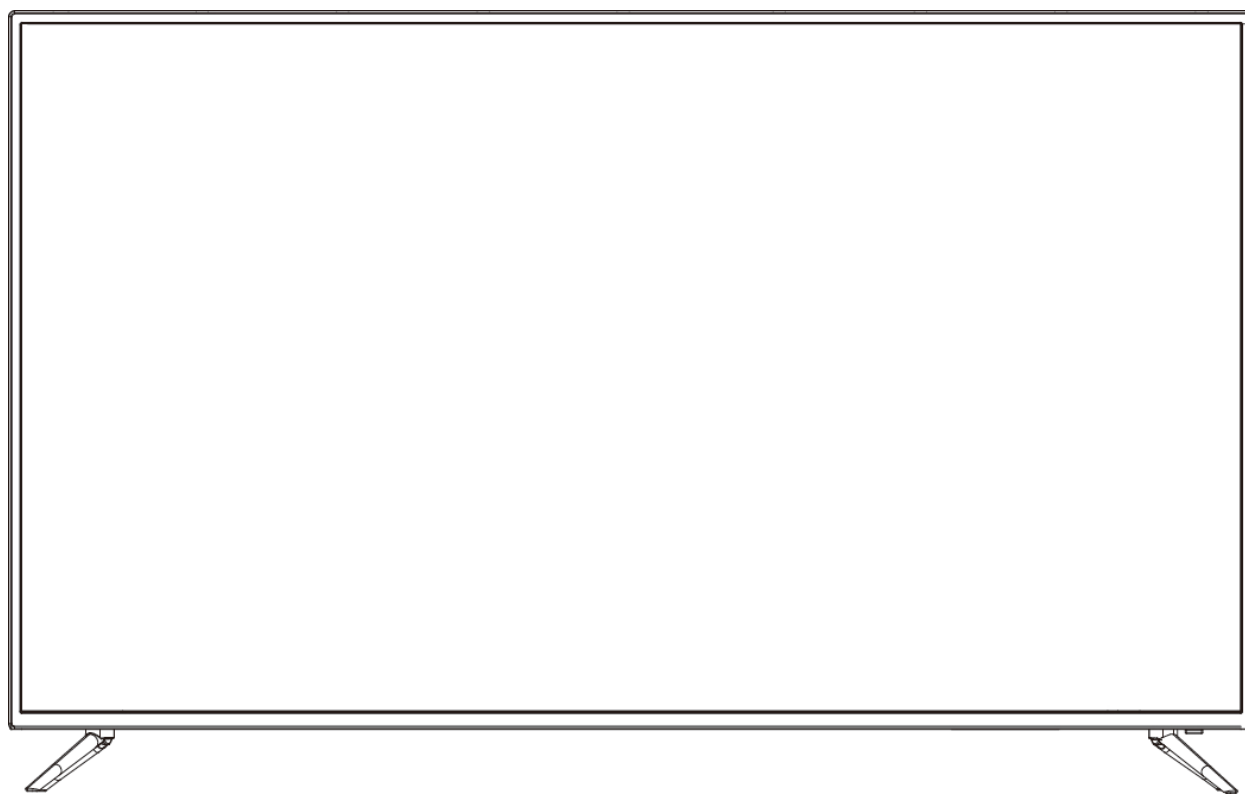


JAPANNEXT

JN---VT/IPS---4K/UHD--- シリーズ

LED モニター/液晶ディスプレイ

取扱説明書



重要： ご使用になる前に必ずこの取り扱い説明書をお読みになり
安全のため正しくお使いください。
お読み頂きましたら、かならず保管してください。

もくじ

安全にご使用いただくために.....	2
注意.....	2
お手入れと注意点について.....	3
ようこそ！.....	3
クイックスタートガイド.....	4
付属品.....	5
各部の名称.....	5
モニター操作方法.....	6
リモコンボタンの説明.....	7
入力切替.....	8
メニュー画面の操作.....	9
パソコンご利用時.....	10
U S B 機器の画面と操作.....	11
HDR10 について.....	12
故障かなと思ったら.....	13
主な仕様.....	14
その他のご注意.....	15
お客様サポート.....	16

安全にご使用いただくために

ご使用になる前に、付属している全ての取り扱い説明書などを必ずよくお読みください。

警告

- モニターは安定した平面に置いてください。火事や感電の危険の予防のために、高温低温、多湿を避け、埃が溜まらないようにしてください。モニターに水が入ったり、ぬれたりする場所で使用しないでください。
- モニター内部には電圧の高い部分があり、万が一接触してしまいますと重傷を負う危険や、火災の原因になる恐れがありますので、モニターのキャビネットは決して開けないでください。
- 電源供給部が破損してしまった場合は、当社サービスセンターあるいは販売店にお問い合わせください。決して自分で点検や修理を試みないでください。
- ご使用前に、ケーブルが全て正しく接続されていること、電源コードが損傷していないことをご確認ください。万が一何らかの損傷または不明な点を発見した場合は、直ちに販売店までご連絡ください。
- キャビネット上部または背面にある細長い隙間および開口部は本製品に必要な通風孔です。これらの穴を塞がないでください。適切に通気が施されていない状態で、本製品をヒーター等の熱源の近くまたは上に置くことのないようご注意ください。
- モニターのキャビネット開口部には、異物を入れたり液体をこぼしたりしないでください。破損や故障の原因となります。
- モニターの稼動の際は、本製品のラベルに記載されたタイプの電源を必ずご使用ください。ご家庭の電源タイプが不明な場合は、お住まいの地域の電力会社までお問い合わせください。
- OA タップや延長コードに過度の電流負荷をかけないでください。過重電流は感電を引き起こす恐れがあり大変危険ですのでご注意ください。
- 電力サージによる損傷からモニターを守るため、長期にわたって使用しない場合または雷雨時には装置の電源コードを抜いておいてください。
- 本製品の 満足のいく操作性を確保するために、P C でのご利用の際には、AC100-240V の範囲内の記載がある適切に構成されたソケットを搭載した P C でのみ、本製品をご利用ください。
- モニターに技術的な問題や不明点が発生した場合は、正規のサービス技師または販売店にお問い合わせください。
- 安全に作業を行う為、アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを切り離してから行ってください。
- 本製品は 2 4 時間連続使用することを前提として設計されておりません。2 4 時間連続して使用しないでください。尚、長期間使用しないときは電源プラグを抜いてください。

注意

- モニターのお手入れには、アルコールやアセトン入りのクリーナーや洗剤は使用しないでください。必ず液晶モニター専用クリーナーをご使用ください。液体状のクリーナーを画面に直接吹き付けることはしないでください。万が一、クリーナー液がたれてモニター内部に入り込むと、感電や火災を引き起こす恐れがあり大変危険ですのでご注意ください。液晶パネルは傷つきやすいので固いものでこすったりしないでください。
- モニターを持ち上げたり移動させたりする時は、あらかじめ電源スイッチを切り、全てのケーブルや電源コードを抜いておいてください。モニター設置の際は、正しい方法で持ち上げてください。モニターを持ち上げたり運んだりする際は、本体の縁部分をつかむようにしてください。決してモニターをスタンドやコードで持ち上げないでください。

目を大切にしてください

- 暗い部屋での使用、長時間連続での使用は目が疲れます。
- 1 時間に 5~10 分の休憩をし、適度に明るい部屋でご使用ください。

お手入れと注意点について

- 本製品のクリーニングを行う前に、電源スイッチを切ってから全てのケーブルや電源コードを抜いておいてください。

お手入れ方法

- 液晶パネル部分：ティッシュペーパーなどを使用しないで、液晶パネル専用の清潔な柔らかい布でやさしく拭いてください。取り難い汚れには液晶パネル専用の中性クリーナーでわずかに湿らせた柔らかい布をご使用ください。
- キャビネット：中性クリーナーで湿らせた柔らかい布で拭いてください。

下記に記載された症状は、モニターの正常な状態です

- ご使用初期において、バックライトの性質により画面にちらつきが起こることがあります。この症状が出た場合には、一度電源を切り再度入れ直してご確認ください。
- デスクトップパターンや表示する色や明るさによっては、輝度にむらがあるように感じることがあります。
- 常時点灯または点灯していない画素が数点ある場合があります。
- 同じ画像を長時間表示すると、別の画像に変えた後でも前の画像の残像が残る場合があります。この場合、ゆっくり画面は回復していきます。または数時間電源をオフにすると直ります。
- お使いのコンピュータによっては、画像がずれる場合があります。OSD（画面）メニューから画面位置を調整してください。（VGA ポート搭載の場合のみ）
- 画面がフラッシュしたり真っ黒になったり、あるいは動作しなくなってしまった場合には、決してご自分で修理をせずサービスセンターまたは販売店にご連絡の上、修理を依頼してください。

ようこそ！

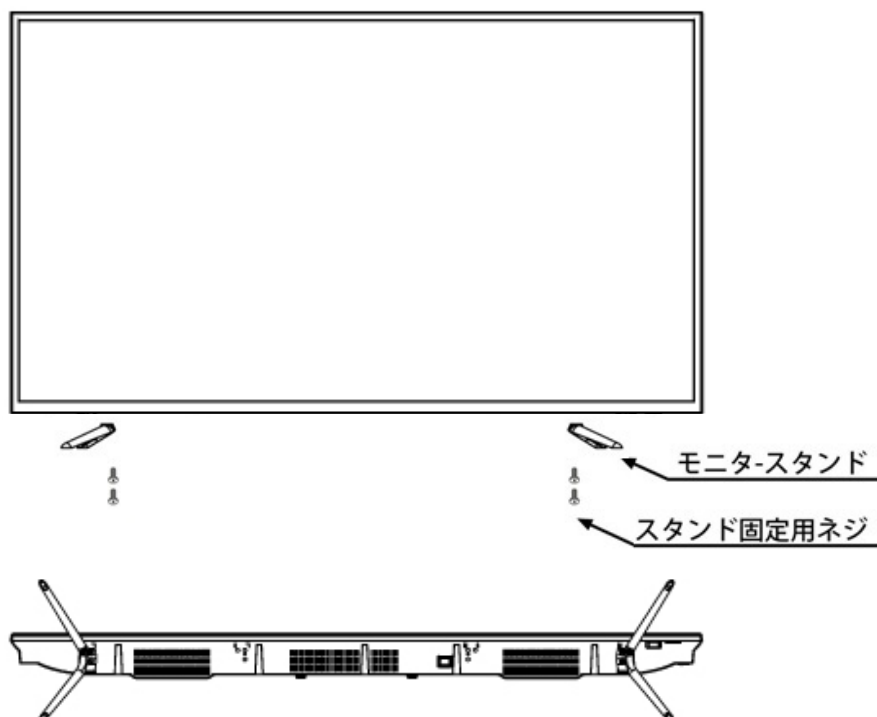
JAPANNEXT の JN---VT/IPS---4K/UHD---シリーズ液晶モニターをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。搭載のパネルは UHD（3840X2160）の解像度に対応しています。本来の性能が発揮できるように UHD(4K)の解像度で使用することをおすすめします。UHD(4K)未満の解像度では、本来の性能は発揮できません。

クイックスタートガイド

モニターベースの組み立て

注意：開梱、組み立ての作業は2人以上で行ってください。

1. 平らで安定した台の上にやわらかい布を敷き、その上に本体の画面を上にして置きます。
2. 下記の画像を参考にモニター本体とスタンドのネジ穴を合わせます。
3. 付属のネジを使用しスタンド本体とスタンドを取り付けます。
4. モニターと台座が固定されていることを確認しながら、ゆっくり立ち上げます。



※機種により形状やネジの本数が異なる場合がございます。

コンピューターとの接続

1. モニターおよびコンピューターの電源が OFF になっていることを確認してからケーブルを繋いでください。
2. モニターに対応しているケーブル(HDMI) を取り付けます。
コンピューターにもケーブル(HDMI) を取り付けます。
3. モニターおよびコンピューターの電源を ON にします。

警告 * 安全に作業を行う為、アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。

(アースリンクがついてる場合のみ)

また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

注意 * 不具合が発生する場合がありますので、複数の HDMI ケーブルまたは USB メモリーを同時に接続しないでください。

1 台のコンピューターに一本だけ接続してください。

付属品



マニュアル



HDMI ケーブル



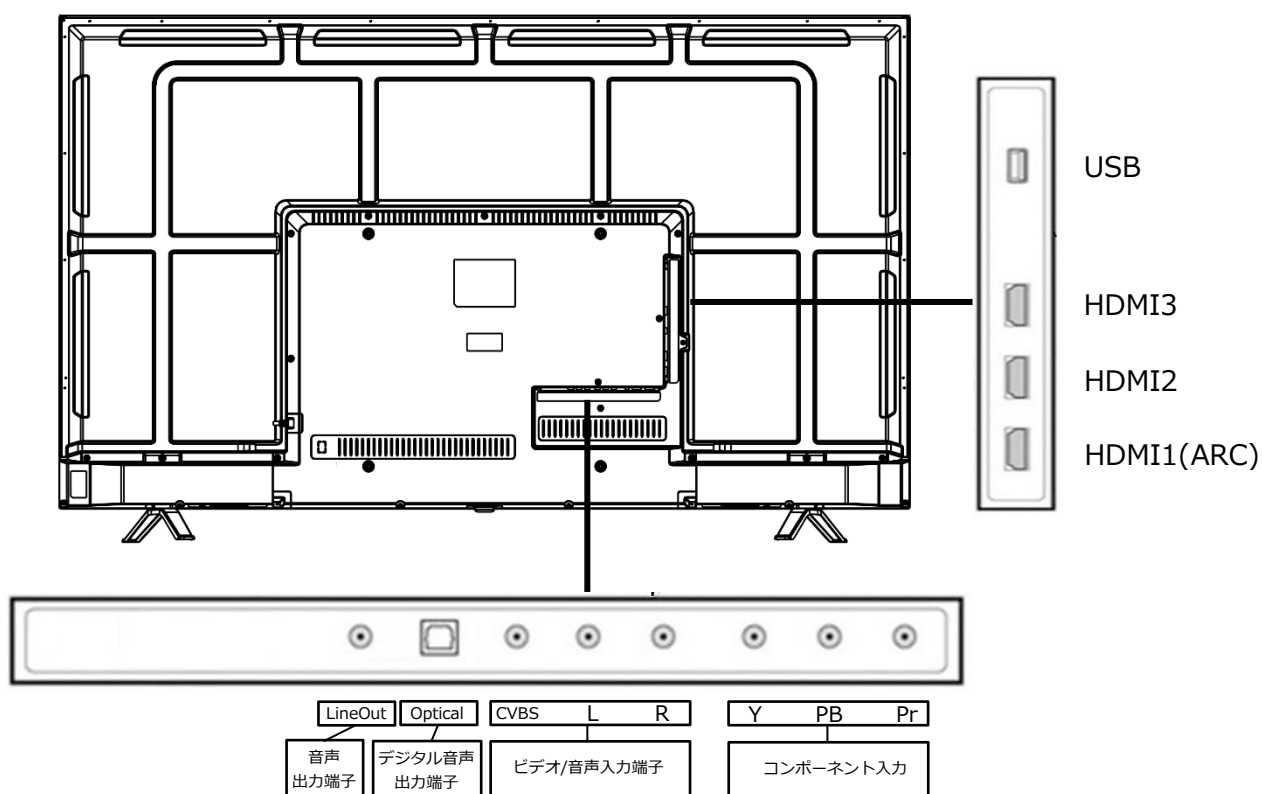
リモートコントロール



保証書

各部の名称・説明

モニター背面



側面端子

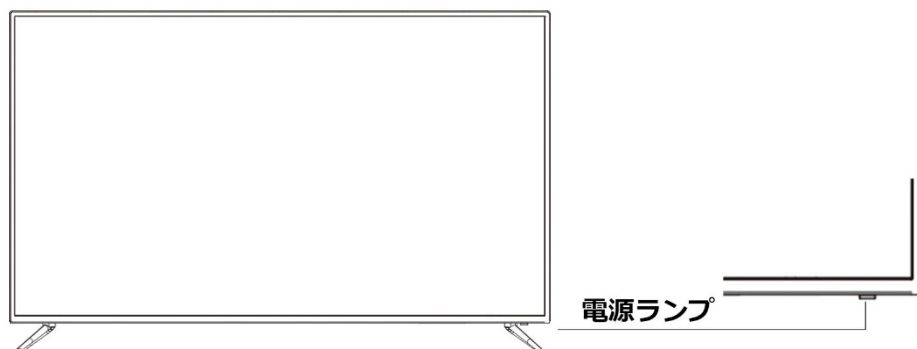
- ・ USB 端子
- ・ HDMI 端子

底面端子

- ・ LINE OUT 端子（音声出力）
- ・ デジタル音声出力端子
- ・ ビデオ/音声入力端子
- ・ コンポーネント入力

*モデルによっては画面が若干違う場合がございます。

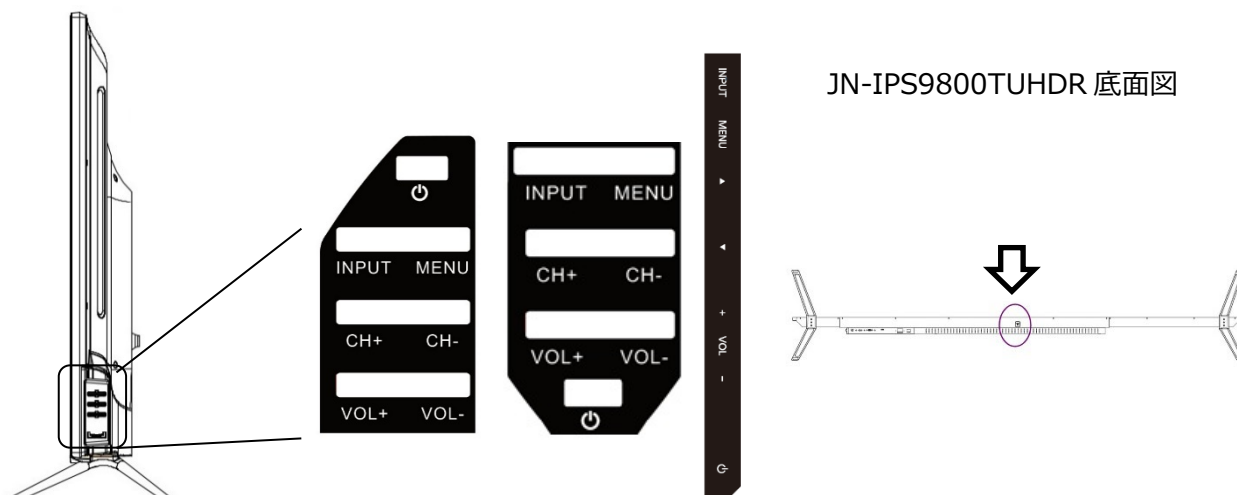
モニター正面



※モデルによってランプの位置が違います。


モニター操作方法

操作ボタンの説明

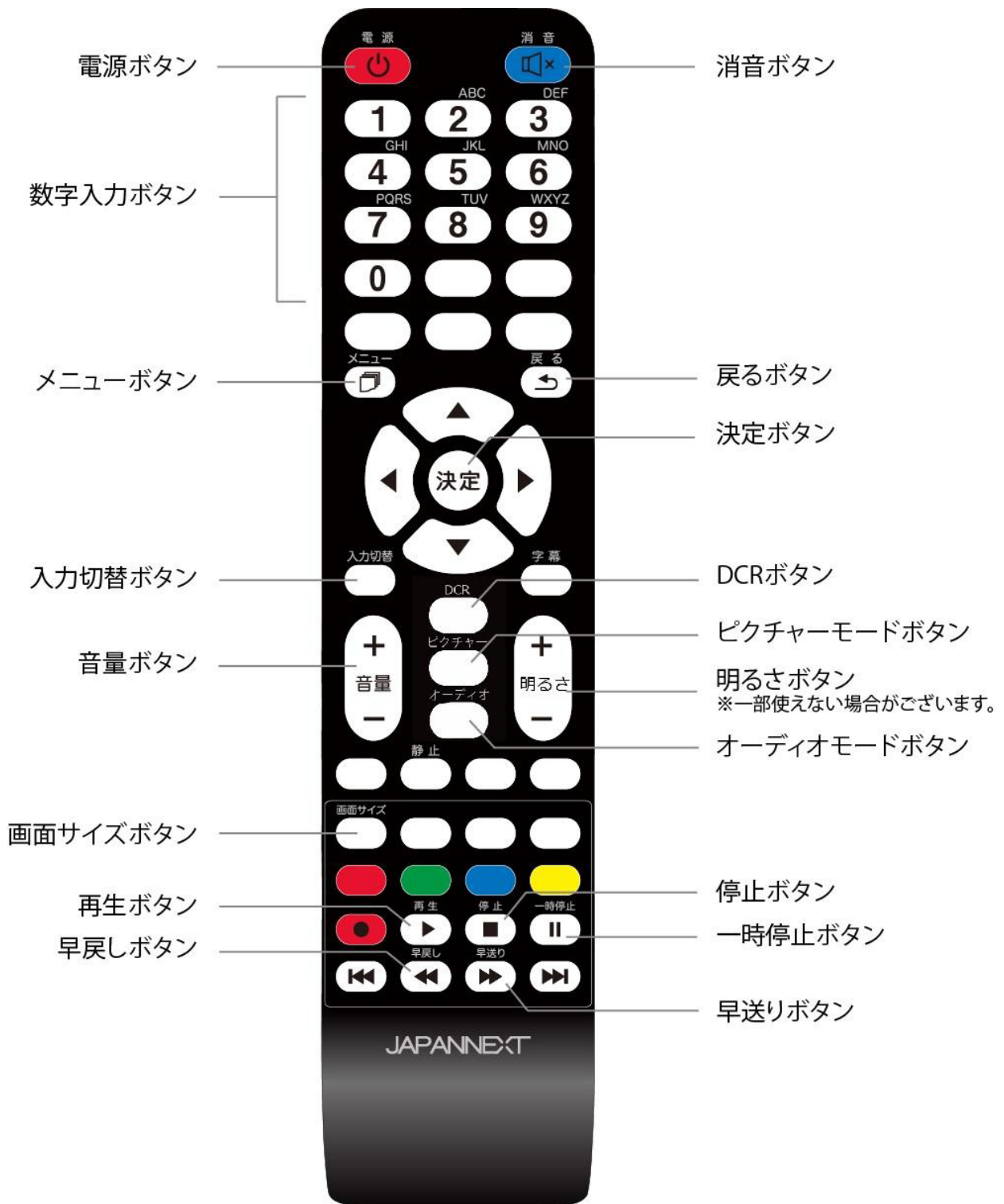


※デザインやボタンの位置が違います。

※JN-IPS9800TUHDR は操作ボタンはありません。
電源ボタンのみになります。

INPUT	入力切替画面を表示します。
MENU	メニュー画面を開きます。 メニュー画面で戻る場合にこのボタンを押します。
CH+	選択を上に移動する場合にこのボタンを押します。
CH-	選択を下に移動する場合にこのボタンを押します。
VOL+	音量を上げる場合このボタンを押します。 メニューで、選択されたファンクション値を上げる 入力切替画面では、決定する場合にこのボタンを押します。
VOL-	音量を下げる場合このボタンを押します。 メニューで、選択されたファンクション値を下げる
	モニター電源のオン/オフを切り替えるには、このボタンを押します。

リモコン



※デザインやボタンの位置が違う場合がございます。

入力切替

リモコンの「**入力切替**」ボタンを押すと入力切替画面が開きます。



リモコンの▲/▼ボタンまたは、「**入力切替**」ボタンで移動し「**決定**」ボタンで決定します。
「**戻る←**」ボタンで入力切替画面を終了します。

メニュー画面の操作

リモコンの「**メニュー**」ボタンでメニュー画面が開きます。



リモコンの**左右移動**ボタンで項目を移動し、**上下移動**ボタンでメニュー内容を選択できます。
メニュー内容から項目へ戻る場合は、「**メニュー**」ボタンを押します。
「**戻る←**」ボタンを押すとメニュー画面を終了します。

*モデルによっては画面が若干違う場合がございます。

メニュー画面操作一覧

項目	メニュー	調整数値	コメント
映像設定	ピクチャーモード	スタンダード	ピクチャーモードを選択
		マイルド	
		ユーザー	
		鮮明	
		ブライト HDR	各種設定> その他の設定> HDMI 4K をエンハンスメントに設定のうえ HDR 有効時に選択
		ダーク HDR	
		ユーザーHDR	
	BLACK LEVEL	0-100	ユーザー設定時に使用
	コントラスト	0-100	
	色の濃さ	0-100	
	色合い	0-100	コンポーネント利用時のみ利用可能。 ご利用になれないビデオフォーマットの 場合はご利用できません。
	シャープネス	0-100	
	明るさ	0-100	バックライトを 0-100 の範囲で調整
	色温度	スタンダード	HDR 有効時は (スタンダード/ウォーム/クール) に変わります
		ブルーライト軽減	
		クール	
	その他の映像設定	アスペクト比	ご利用になれないビデオフォーマットの 場合は選択できません。
ノイズ低減		オフ / 低 / 中 / 高 コンポーネント利用時のみ利用可能。	
ダイナミックコントラスト		オン / オフ	
HDMI モード		ビデオ / コンピューター/オート	
HDR	低/中/高	HDR 有効時に選択	
音声設定	音声モード	スタンダード	音声モードを選択
		ミュージック	
		映画	
		スポーツ	
		カスタム	
	低音	0-100	音声モードをカスタムでご利用時に設定
	高音	0-100	
	バランス	-50~50	バランスを-50~50 の範囲で調整可能
	Digital Output	オフ	デジタル音声出力時に使用
		ビットストリーム	
		P C M	
サラウンド	オン / オフ	サラウンドのオン / オフ	
AVL	オン / オフ	コンポーネント利用時のみ利用可能	
スピーカー	オン / オフ	スピーカーのオン/オフを選択 ※リモコンの消音とは連動しません	

メニュー画面操作一覧 続き

項目	メニュー	調整数値	コメント	
時間	オフタイマー	オフ /5/10/15/30/60/90/120/180/240		
	Auto Clock	オン / オフ		
	クロック		Auto Clock オフ時に設定	
各種設定	メニュー言語	日本語 / ENGLISH		
	OSD タイムアウト	5/15/30/45/60s		
	入カラベル	AV		デフォルト/アンテナ/ケーブルなど
		コンポーネント		
		HDMI1		
		HDMI2		
		HDMI3		
		メディア		
	その他の設定	音声のみ		オフまたは実行
		HDMI 4K スタンダード/エンハンスメント		HDMI 接続時に選択
	Reset	いいえ/はい		
	HDMI の CEC	機器リンク制御 オン/オフ		ご利用になれません。 (ご利用できる機器は一部ございますが CEC の機能は保証外となります。)
		システムオフ設定 オン/オフ		
TV 連動オン設定 オン/オフ				
ARC オン/オフ				
接続機器一覧				
接続機器選択				
操作一覧				
ロック			パスワードを設定	

※機種により若干異なる場合がございます

※HDR をご利用になるには

各種設定> その他の設定> HDMI 4K を「エンハンスメント」に設定してください。

(HDR を有効にするには PC など接続機器側でも設定が必要になります。

接続機器側の設定については各機器メーカーにお問い合わせ下さい。)

※ヘッドホンを LINE OUT 端子 (音声出力) に接続してもスピーカーからは音が出続け、音声設定がヘッドホンへ反映されません。

ヘッドホンからのみ音声をお聞きになりたい場合はスピーカー音量为 0、またはミュート (消音) にしてご利用ください。

LINE OUT 端子はヘッドホン出力専用ではないため、モニターの OSD メニューからは音声を調整できません。

パソコンご利用時

パソコンご利用時はメニューの各種設定 > その他設定 > HDMI 4K を「エンハンスメント」に設定することをお勧めします。

* 文字が滲むなどの場合はパソコン側のカラーフォーマットをご確認ください。

USB機器の画面と操作

入力切換の選択で「メディア」を選択すると、本製品背面の USB 端子に接続された USB 機器内のデータファイルを選択または視聴することができます。

■メディアの選択

メディア	内容	コメント
フォト	画像データを見ることができます。	.jpg/.jpeg/.png など
ミュージック	音楽データを聴くことができます。	.mp3 など
ムービー	動画データを視聴することができます。	.mpeg/.avi など

※上記に記載があくまでも参考となり、記載があってもファイル形式によってはご使用できない場合があります。

またデータの解像度によって再生ができない場合があります。

例) MP4 動画 : FHD(1920x1080)までのみ対応

JPEG : 4K 解像度まで対応

JPG : 1024x768 までのみ対応

メディアの種類を選択すると、接続された USB 機器内にある、対応する形式のファイルにアクセスできます。

■操作パネル例（ムービー表示時）



各データの表示中にリモコン**決定**ボタンを押すと操作パネルが表示されます。

◀/▶ボタンで移動し、**決定**ボタンで決定します。

JAPANNEXT HDR10 について

HDR は High Dynamic Range(ハイダイナミック レンジ)の略となります。従来の SDR Standard Dynamic Range(標準ダイナミック レンジ)よりも広範囲の明るさを表現できる表示技術です。

画面 (OSD) メニューの HDRMODE を AUTO に設定すると、プレイヤーとコンテンツに互換性がある場合、モニターは自動的に HDR 機能を有効にすることがございます。

Windows10 の設定によっては、HDR が適切に表示できない場合がございます。Windows 10 の HDR に関する設定のオン/オフを確認してください。

設定画面の開き方

[設定] > [システム] > [ディスプレイ]



HDR 機能は HDR コンテンツのみ有効となります。

Windows10 の HDR 設定をオンにした場合、デスクトップ表示が標準ダイナミック レンジ (SDR) モードに設定した場合より暗くなることがあります。これは、故障ではなくモニターによる HDR 信号と SDR 信号の解釈が異なるためです。

通常の PC 使用時は HDR 機能をオフにしてご使用ください。

グラフィックカードのスペックによっては、モニターの HDR に関する機能がオンのときに、写真や文字が正常に表示されない場合がございます。

注：HDR 機能は、HDMI 入力ポートのみ使用可能です。

注：HDR 機能を有効にするには、接続機器やコンテンツが HDR に対応している必要があります。

注：Windows 10 Fall Creators Update (バージョン 1709) でも、グラフィックボードが HDR 対応していない場合は、Windows の HDR に関する設定は表示されません。

故障かなと思ったら

症状	チェックポイント
電源 LED が点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> • モニターの電源ボタンを押して、電源が ON になっていますか？ • 電源コードがモニター及びコンセントに正しく接続されているかどうか確認してください。
電源 LED が点灯しているのに画像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> • ブランクスクリーンセーバーが起動していませんか？マウスやキーボードを動かしてください • 輝度やコントラストが最小になっていないかを確認してください。 • 信号ケーブルがモニターとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。 • 信号ケーブルのピンが曲がっていないか、ケーブルが破損していないかを確認してください。 • コンピュータの電源が入っていますか？他にモニターがございましたら接続してみて、コンピュータが正しく作動しているかどうか確認してください。 • コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？
画像が乱れている、または映像に波模様が現れる	<ul style="list-style-type: none"> • 信号ケーブルがモニターとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。 • 電気障害を引き起こしている可能性のある電気機器をモニターから離してください。 • 電圧は正常ですか？→タコ足配線はおやめください。 • コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？
映像の位置が片寄っている 映像のサイズが合わない	<ul style="list-style-type: none"> • コンピュータの解像度が合っていますか。 • コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？
画面が明るすぎる／暗すぎる	<ul style="list-style-type: none"> • 画面（OSD）メニューから明るさとコントラスト設定を調整してください。
映像がぼやけている、または不鮮明である	<ul style="list-style-type: none"> • PC でディスプレイの解像度をモニターの推奨される画面のネイティブ解像度と同じモードに設定してください。 • コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？ • 信号ケーブルのピンが曲がっていないか、ケーブルが破損していないかを確認してください。
映像色彩がおかしい	<ul style="list-style-type: none"> • 信号ケーブルのピンが曲がっていないか、ケーブルが破損していないかを確認してください。 • 画面（OSD）メニュー（色温度）で赤/青/緑の色設定を調整してください。 • 画面（OSD）メニューから設定をリセットしてください。 • コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？
UHD を表示できません	<ul style="list-style-type: none"> • HDMI は最大 3840X2160 (UHD)の解像度をサポートします。但し、グラフィックスカードによって 3840X2160 に対応してないものもあります。ご利用のコンピュータのハードウェア制限については、最寄りの代理店またはメーカーにご確認ください。
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> • コンピュータやオーディオ機器の電源は ON になっていますか？ • オーディオケーブルの接続を確認してみてください。 • 音量調整が小さくなっていませんか？ • Mute（消音）になっていませんか？
異音がする	<ul style="list-style-type: none"> • ケーブルは正しく接続されていますか？

X98 (Model:JN-IPS9800TUHDR) 主な仕様

液晶パネル	パネル種類	IPS系
	サイズ	98"
	バックライト	DLED
	輝度(Typical)	350cd/m ²
	コントラスト	1200:1
	コントラスト(DCR)	YES
	画素ピッチ(mm)	約0.562mm
	解像度	3840×2160
	アスペクト比	16:9
	応答速度	8ms
	視野角(CR>10)	H:178° V:178°
	表面処理	非光沢
	表示色	10.7億色
	機能	HDCP
HDR10		YES
信号入力コネクタ 及び表示可能最大解像度	HDMI 1	2.0 3840x2160 @ 60Hz
	HDMI 2	2.0 3840x2160 @ 60Hz
	HDMI 3	2.0 3840x2160 @ 60Hz
	USB1 (2.0)	動画、静止画、音声ファイルなどの再生、 ループ再生、ポーズなど可能
音声	音声出力	YES
	スピーカー	10Wx2
Power	消費電力(W)	最大≤450W 標準≤410W スタンバイ≤0.5W
環境条件	使用温度条件(°C)	5~40°C
	使用湿度条件(%)	20~85%
Physical	外形寸法(高X幅X奥行mm)	1385x2201x438mm(スタンド付)
		1261x2201x85mm(スタンド無し)
	パッキング	1530x2470x185mm
	重量(kg)	61.8kg
	パッキング総重量(kg)	86.5kg
付属品	VESA マウント(mm)	800x400mm (ネジ径M8)
	HDMI 2.0 Cable	YES
	リモートコントロール	YES
Compatibility	User Manual	YES
	Windows 8-10 / macOS	YES

※商品のデザイン、仕様、外観は製品改良のため、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

※記載されている情報が現物と異なっている場合には現物を優先いたします。

その他のご注意

■ ケーブルを接続したのに、画面が表示されない

接続端子と入力ソースが一致していない恐れがあります。

対処法：入力切替画面（リモコン入力切替ボタン）を表示し、接続されている端子名を選択
最後にリモコンの「決定」ボタンを押してください。

■ 画面が明るい、または暗い

画面の明るさ調整は、バックライト調整とソフトの調整2種類ございます。
それぞれの調整方法については、下記のとおりです。

バックライト調整 ： リモコン、明るさ調整ボタン 又は
 OSDメニュー＞映像設定＞明るさ

ソフトの調整 ： OSDメニュー＞映像設定＞BLACK LABEL

※効果的な明るさの調整は明るさの調整をおすすめします。

※商品のデザイン、仕様、外観は製品改良のため、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

※記載されている情報が現物と異なっている場合には現物を優先いたします。



モニター本体を取り出す際のご注意

液晶パネルは割れやすいため、開梱は2人以上で作業してください。
取り出しの際は、パネルを触らずフレームを持つようにしてください。

JAPANNEXT 総合お客様サポート

TEL: 050-5433-5533

受付時間 10:00~17:00 (定休日: 土日祝祭日)

mail:support@japannext.net

お問合せフォーム

http://japannext.net/?page_id=2092

QRコードを読み取るとお問合せフォームへ簡単にアクセスできます。



株式会社 JAPANNEXT

〒299-4301 千葉県長生郡一宮町一宮 2114-64